

公認銃剣道コーチ2
資格概要

2021年9月16日現在

主 催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人全日本銃剣道連盟	
養成目的		広域の道場・クラブ等での指導や事業計画の立案などにおいて中心的な役割を担い、年齢・技術レベルに応じた指導ができるとともにコーチの成長を促せる指導者を養成する。	
役 割		地域道場・クラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等の監督・ヘッドコーチを務め、責任者として安全で効果的な活動を提供し、指導計画を構築・実行・評価し監督する。また、コーチ間の関わりや成長を支援する	
養成講習会に係る内容	受講条件		コーチ1を取得して3年以上経過した銃剣道5段以上の有段者で、受講する年4月1日現在満23歳以上の者
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ（135h）
		専門科目	銃剣道専門科目（43h） ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ：17,600円（税込）※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料：11,000円（税込）※実施団体が別途定める場合がある
		スタートコーチ	円（　）
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	■講習会 カリキュラムに基づいて全日本銃剣道連盟が実施。集合講習と通信講習（レポート提出）を行う。 ■検定試験 検定員が示す検定科目の技能検定 ■審査 検定員（講師含む）が審査する。 ■免除要件 全日本銃剣道連盟専門科目修了者
登録に係る内容	登録料 （4年間）		基本登録料：10,000円
			資格別登録料：4,000 円
			初期登録手数料（初回登録時のみ）：3,300円
	更新登録要件		有効期限の6カ月前までに全日本銃剣道連盟が定める研修会または日本スポーツ協会・都道府県スポーツ・体育協会が実施する更新研修を受講しなければならない。
特記事項			

公認銃剣道コーチ2

2021年9月16日現在

2021年9月16日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた基礎理論	①	銃剣道連盟の果たす役割と指標(アイデンティティについて)	1.00h	0.00h	1.00 h
	②	武道としての特色とスポーツ価値	1.00h	0.00h	1.00 h
	③	銃剣道の歴史考察	1.00h	0.00h	1.00 h
	④	望ましい銃剣道の指導者と責任	1.00h	1.00h	2.00 h
	⑤	競技の特性と発育発達	0.00h	1.00h	1.00 h
	⑥	銃剣道の生理的効果	0.00h	1.00h	1.00 h
	⑦	礼儀・躰とフェアプレー精神	1.00h	1.00h	2.00 h
	⑧	試合の戦術	1.00h	0.00h	1.00 h
	⑨	スポーツ・武道情報の収集・活用	1.00h	1.00h	2.00 h
	小 計		7.00 h	5.00 h	12.00 h
② 実技実習	①	基本技の指導法	3.00h	0.00h	3.00 h
	②	応用技の指導法	3.00h	0.00h	3.00 h
	③	試合稽古の指導法	2.00h	0.00h	2.00 h
	④	銃剣道の各種形の指導法	4.00h	0.00h	4.00 h
	⑤	審判実習	3.00h	1.00h	4.00 h
	⑥	身体トレーニング法(応用編)	3.00h	1.00h	4.00 h
	⑦	試合実習	2.00h	0.00h	2.00 h
	⑧	試合規則・細則の実習	1.00h	1.00h	2.00 h
	小 計		21.00 h	3.00 h	24.00 h
③ 指導実習	①	初心者に対する指導法	1.00h	1.00h	2.00 h
	②	強化合宿の指導計画の立案	1.00h	1.00h	2.00 h
	③	事故防止と救急処置法(テーピング・応急処置実習)	1.00h	1.00h	2.00 h
	④	銃剣道競技会運営法	1.00h	0.00h	1.00 h
	小 計		4.00 h	3.00 h	7.00 h
			32.00 h	11.00 h	43.00 h